

令和6年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度	令和5年度		
事業番号	46	事業名	母子保健事務事業 (大事業名) 母子保健事業		担当課	健康推進課		
					予算区分(款-項-目-中事業)	4-1-3-4	母子保健事務事業	
					決算書ページ	155	~	156
総合計画	基本目標	2	子どもが元気に育つまち		事業開始の背景	法に基づき、昭和34年から事業を実施している		
	政策	1	妊娠から出産・子育てまでの切れ目のない支援					
	施策				市民・民間事業者との連携協働の可能性	民間事業者とのみ協働可		
	その他	開始年度	昭和34年					
	終了予定年度	<input type="checkbox"/>	年度	<input type="checkbox"/>	未定			
	根拠法令等	母子保健法						
	関連計画	第2期長久手市子ども子育て支援事業計画						
I 基本情報	アウトプット（詳細はⅡへ）				アウトカム（詳細はⅢへ）			
	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
	【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数： 5,000 【事業内容】 妊娠から出産、子育てまで切れ目のない支援を実施する		【アクションプラン指標】 母子保健コーディネーター相談件数 家庭訪問や地域にある公共施設への保健師等の派遣回数 【その他の指標】		保健師等に相談できる環境（場所）が増える (成果指標名) まちの保健師（児童館等）の実施回数		大事業共通 妊産婦・乳幼児が、心身ともに健康である	

II 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2018年） 目標値（2023年） ※AP指標のみ	区分	R5(2023) 年度	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度
		1	母子保健コーディネーターの配置数	人	基準値	見込			3	3	3
			目標値	実績		3					
2	【アクションプラン事業】 母子保健コーディネーターの相談数	件	基準値	787	見込	786	810	810	810	810	
			目標値	786	実績	809					
3	【アクションプラン事業】 保健師等の家庭訪問数及び派遣回数	件	基準値	435	見込	456	420	420	420	420	
			目標値	456	実績	417					
4			基準値		見込						
			目標値		実績						
エピソード	事業開始からの経緯										
	妊娠期から出産・育児まで切れ目ない支援を実施するため、中学校区に1名の母子保健コーディネーターを配置することによって、妊娠期から継続して支援を実施できるようにしている										
	R5(2023)年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由										
母子保健コーディネーター2人（3人）で、妊娠届スクリーニング553件、個別支援プラン作成4件、個別相談95件、まちの保健師での相談85件、予防連絡会72件を実施した。											

Ⅲ 事業の成果・課題分析 (アウトカムの詳細)	成果指標 (CHECK)	成果指標名 (中間成果をはかるもの)	単位	成果指標の推移と目標								
		まちの保健師 (児童館等) の実施回数	回	1 年度 289	▶	3 年度 207	▶	【現状】 5 年度 245	▶	8 年度 250	▶	11 年度 250
		成果達成状況					指標目標値の根拠					
		B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					保健師等が毎日実施する想定をするとこの目標値となった 保健師等が毎日実施している回数となっているため				
	評価の理由、分析											
	保健師等が毎日実施している回数となっているため											
	加える変化 (ACTION)	今後の方向性 (3年~5年先)		今後の方向性の理由								
		A	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止	相談等で市役所に来所しなくても、地域で身近に相談できる機会を確保するため、継続して実施していく								
		改善ポイント ※今後の方向性がAの場合は記入不要 (成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入)										
			見直しの余地のある取組名	見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容							
1			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止									
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止										
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止										

IV 費用	R7年度の費用 (R6年度比)		(単位：千円)	R6(2024)年度	R5(2023)年度		R4(2022)年度		
	A	A. 現状維持 B. 拡充	事業費	予算	予算	決算	予算	決算	
		C. 縮小 D. 廃止		128,284	117,952	101,855	124,788	174,999	
	理由		特定財源	合計額	21,967	13,066	9,187	8,967	75,941
	法により実施している事業のため継続して実施する。ただし、事業経費については、精査して削減できるものは削減していく。			(内 国費)	16,512	11,111	7,875	5,149	62,015
				(内 県費)	5,455	1,743	975	3,757	12,898
				(内 諸収入)		212	337	61	589
				(内 その他)					439
	積算額		一般財源	106,317	104,886	92,668	115,821	99,058	
	未定		R6年度予算の内訳 <細々節名、 予算額、 (R5年度予算額) >						
		会計年度任用職員報酬 29,598千円 (21,698千円) 会計年度任用職員期末手当 5,150千円 (3,766千円) 会計年度任用職員勤勉手当 4,050千円 (0千円) 乳幼児健診医師等報償金 5,606千円 (6,507千円) 5歳児健診医師等報償金 706千円 (702千円) 会計年度任用職員通勤費 545千円 (623千円) 消耗品費 873千円 (873千円) 食糧費 11千円 (18千円) 印刷製本費 1,428千円 (1,364千円) 医薬材料費 142千円 (185千円) クリーニング手数料 5千円 (7千円) 廃棄物手数料 9千円 (52千円) オートクレープ検査手数料 96千円 (0千円) 妊産婦・乳児健診支払手数料 341千円 (359千円) 歯科保健業務委託 230千円 (255千円) 眼科健診業務委託 239千円 (384千円) 妊産婦・新生児訪問指導委託 2,336千円 (2,275千円) 妊婦医療機関健診業務委託 62,431千円 (62,423千円) 乳幼児健診業務委託 784千円 (830千円) 乳児医療機関健診業務委託 8,668千円 (9,530千円) 妊産婦歯科健診業務委託 1,016千円 (1,079千円) 離乳食教室業務委託 239千円 (239千円) パパママ教室委託 750千円 (828千円) 妊婦健康診査助成金 2,476千円 (2,258千円) 乳児健康診査助成金 555千円 (544千円)							
		3年間の推移							